

**問題**

(1) 一の位が0でない2けたの自然数Aがある。Aの十の位と一の位を入れかえてできる自然数をBとする。このとき、 $A+B$ が11の倍数になることを、Aの十の位の数 $x$ 、一の位の数 $y$ として説明しなさい。 【秋田】

**説明**

$A = \underline{\hspace{2cm}}$ 、 $B = \underline{\hspace{2cm}}$ と表される。

$A + B = \underline{\hspace{2cm}}$

$\underline{\hspace{2cm}}$ は $\underline{\hspace{2cm}}$ なので、 $\underline{\hspace{2cm}}$ は11の倍数である。

したがって、 $A+B$ は11の倍数になる。

(2) 次の等式を、[ ]の中の文字について解きなさい。

①  $V = \frac{1}{3}a^2h$  [h]

②  $5a + 4b = 8$  [b]

【岩手】

③  $m = 3(a + b + c)$  [a]